

## 製品安全データシート

## 1. 製品・会社情報

製品名 : たれどめ  
会社名 : 竹林化学工業株式会社  
住所 : 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号  
担当部門 : 品質管理部 (担当者 大江吉郎)  
電話番号 : 06-6721-6165  
FAX 番号 : 06-6720-7308  
整理番号 :  
作成

## 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 単一製品  
成分及び含有量 : ①二酸化ケイ素 99.9%以上 (10000℃、2hr 灼熱後の分析値)  
化学式又は構造式 : ①SiO<sub>2</sub>  
官報公示整理番号 (化審法) : ①1-548  
CAS No. : ①7631-86-9 (silica)  
112945-52-5 (silica, amorphous, fumed)

## 3. 危険有害性の要約

最重要・危険有害性 : 有害性は極めて低い。  
特定の危険有害性 : 有害性は極めて低い。  
分類の名称 : 分類基準に該当しない。  
(分類基準は日本方式)

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 気分が悪い場合は、新鮮な空気のある場所に移動させ安静にする。  
皮膚に付着した場合 : 大量の水と石鹸で洗い流す。  
目に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗眼する。  
飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、大量の水を飲ませる。  
上記の措置後、必要に応じて医師の診断を受ける。  
応急処置をする者の保護 : 救済者は、ゴム手袋、ゴーグル等の適切な保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : すべての消火剤が有効である。  
特定の消火方法 : 粉塵や飛沫が飛散しないように注意して、風上から消火する。  
漏出した物質や消化用水等が、河川等に排出されないように配慮する。  
消火を行う者の保護 : 適切な保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際には適切な保護具 (手袋、眼鏡、マスク等) を着用する。  
環境に対する注意事項 : 漏出物が河川等に排出され、環境への影響を起ささないよう注意する。  
除去方法 : 当て物をして受け、適当な容器に集める。電気掃除機等で吸い取る。  
ポリ袋に入れて二次漏出を防止する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 静電気帯電防止対策を行う。飛散しやすいので静かに取り扱う。  
局所排気装置の設置、保護具の着用を薦める。

## 保管

- 適切な保管条件 : 吸湿や過度の圧縮をうけないよう保管。  
 開封時は密閉容器に入れて乾燥状態で貯蔵し、揮発性物質から保護。
- 安全な容器包装材料 : 吸湿性を有する為、密閉した容器に保管することが望ましい。

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 安全な粉体であるが、局所排気装置等粉塵発生の抑制が好ましい。
- 管理濃度 : 規定されていない。
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 : 第3種粉塵 総粉塵 8mg/m<sup>3</sup> (2003年度版)
- ACGIH : TLV 10 mg/m<sup>3</sup> (2001年度版)
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 一般粉塵用マスク
- 手の保護 : 一般のゴム手袋
- 眼の保護 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要としない。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态
- 形状 : 粉体
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- pH : 4.0~4.5 (4%水分散液中)
- 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲
- 沸点 : 非該当
- 融点 : 約 1700°C
- 引火点 : 非該当
- 発火点 : 非該当
- 爆発特性 : 非該当
- 比重 : 2.2 (20°C)
- 溶解性 (水) : 不溶。

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性・反応性 : 強酸、強アルカリ以外には安定。
- 避けるべき条件 : 特になし。
- 危険有害な分解生成物 : 特になし。

## 11. 有害性情報

- 急性経口毒性 (経口 LD50) : 10,000.mg/kg (ラット)
- 急性経皮毒性 (経皮 LD50) : 5,000mg/kg (うさぎ)
- 局所 (皮膚、眼等) 影響
- 皮膚刺激性 : 刺激性なし。
- 眼刺激性 : 刺激性なし。
- 反復投与毒性 : 生理学的変化は認められない
- 変異原性 : 試験管内および体内実験において、変異効果は認められない
- 発ガン性 : 認められない。
- 生殖発生毒性 : 認められない。

## 12. 環境影響情報

- 生態毒性 : LC50 (96h) >10,000.mg/l (魚)

EC50 (24h) &gt;10,000mg/I (ミシゴ)

## 1 3. 廃棄上の注意

廃棄場の注意 : リサイクルが不可能な場合、それぞれの地域での廃棄物処理法規に従って処分する。  
 汚染容器・包装 : 空袋を廃棄する場合は内容物を処理した後処分する。

## 1 4. 輸送上の注意

国際規制 : 該当しない  
 輸送上の注意 : 車両によって運搬するときは、荷主は運送人へ「エラーカード」を渡す。

## 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 57条の2 通知物質に該当する。(シリカ :  $\geq 99\%$ )  
 輸出貿易管理令 : 別表第一の16項に該当する。  
 消防法、毒物及び劇物取締法、じん肺法、公害防止関係法、PRTR 指定物質に該当しない。

## 1 6. その他の情報

日本アエロジル株式会社 カタログ No.11 フェムト<sup>®</sup>シリカアエロジル  
 技術レポート No.1 AEROSIL の人体への影響  
 技術レポート No.19 高分散性シリカの生理作用

※ ここに記載した情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学製品には未知の有害性がありうるため、取扱には細心の注意が必要です。使用前のテストを含め本品の適性に関する決定は使用者の責任において行なってください。

## 改訂履歴

改訂日	理由	備考